

報告事項（５）

別冊資料— 1

県庁舎跡地における埋蔵文化財調査について
（資料）

令和2年9月3日

学芸文化課

旧県庁舎跡地埋蔵文化財調査の状況について（報告）

1. 埋蔵文化財調査の現状

- 県庁舎跡地敷地南側の埋蔵文化財調査については、本年5月19日から着手。
- 長さ約60m、高さ約6～7mの石垣を確認。補修や積み替えが繰り返し行われた状況が確認できる。
- 出土遺物は、近世から現代にかけて製作された陶磁器や瓦片、ガラス製品、金属製品、レンガ片が出土。
- 併せて、4代目県庁舎建設の際の盛土中から出土した遺物の中に、花十字文瓦1点がある。
- 石垣部分については、8月21日で調査終了。
- 石垣部分の調査終了後、8月24日から石垣下部分と隣接地の江戸時代の町屋部分の調査を実施中。

2. 今後の予定

- 9月12日（土）に現地説明会を実施予定。

時間 10：30～14：30

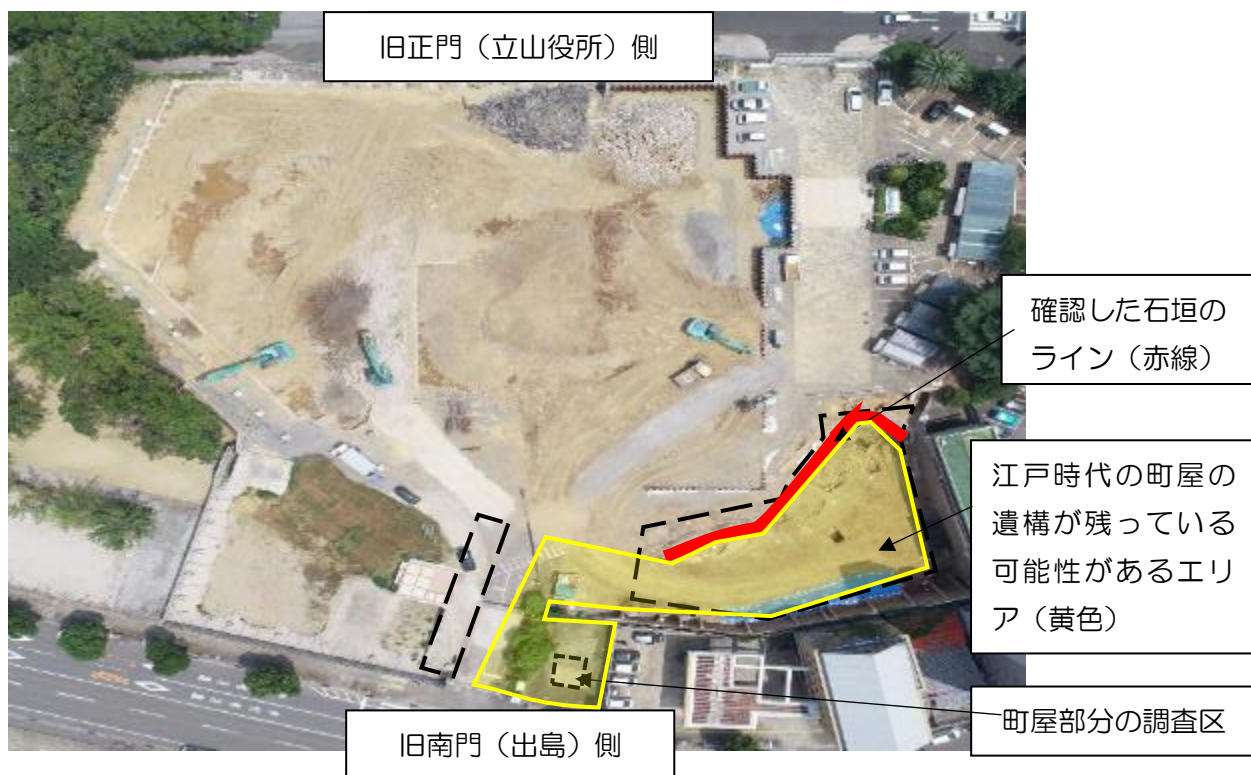
第1回説明時間 11：00～11：30

第2回説明時間 13：30～14：00

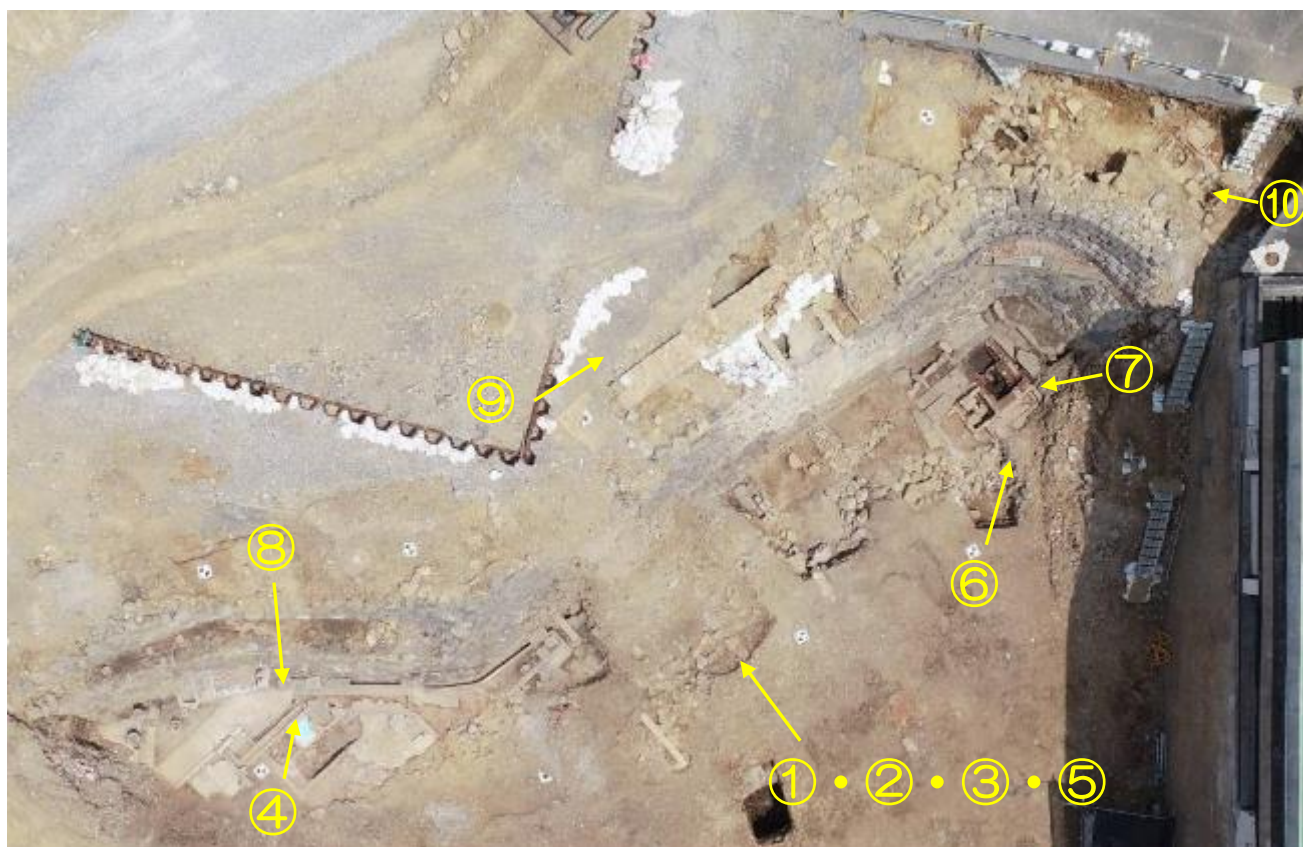
※ 雨天決行

3. 現状写真

<全体図（黒破線部が調査区）>



<検出遺構状況（空中写真） ※番号は次ページ以降の写真番号と連動>



<① 石垣全景（空中写真）>



<② 石垣全景（合成写真） 南から>



<③ 真横からみた石垣の全景 南から>



<④ 石垣（西端部分） 南から>



<⑤ 石垣（中央部分） 南から>



<⑥ 石垣（東端部分） 南から>



<⑦ 戦時中の住宅跡1 (東から)>



<⑧ 戦時中の住宅跡2 (北から)>



<⑨ 石垣上にある近代の建物基礎遺構 (南から)>



<⑩ 石垣の裏側にある近代の遺構>



<出土遺物>



①『則武 日陶』落款入り碗



②『商工課2』墨書入り火鉢



③『元口 特許口 城島宮原製』
刻印入り瓦



④『三石耐火』刻印入り耐火レンガ



⑤『亀山製品』銘入り蓋



⑥ 染付雪輪草花文丸形碗



⑦花十字文瓦（紋様位置を青字で示す）